

# 2月の知的財産権講座

発明推進協会の公開講座をリニューアルします！

リニューアル第8弾

## 国際ライセンス成功のポイント

～海外事業展開に伴う法規制対策と交渉、事業で勝つ国際知財戦略のススメ～

難易度

中級

平成**26**年**2**月**26**日(水) **10:00**～**17:00**

◆近年のアジア諸国の台頭により日本の製造メーカーは厳しい国際競争に直面しています。産業によっては事業を奪われ、電子産業の特許分野等では、米国特許出願をすると韓国、中国、台湾企業の先出願で拒絶を受けるケースも増えてきています。

◆産業の発展の潮流はルネサンスの発祥の地イタリアに始まり、英国、米国、日本へ、そして近隣国へと流れましたが、その国の産業の成長を支えたものが外国からの技術導入であるライセンス・インでした。日本企業は生き残りをかけて諸外国への事業展開を行い、販売のみならず、生産や開発の拠点を設けることを加速させています。

◆これらの事業展開に伴い技術移転も行われ、法規制についての対応を誤ると思

わぬトラブルに巻き込まれてしまいます。国際展開に伴い、知的財産の紛争、技術移転などにおけるライセンスのマネジメントの重要性が益々高まっています。

◆グローバルに事業展開するにあたり、国内外のライセンスを成功させるにはどのようにすればよいか、特に日本と法体系の異なる世界の最大の訴訟大国である米国と中国とのライセンスマネジメントはどのようにすれば良いかなどの対応を取る必要があります。

◆本セミナーでは、事業収益を高めるための海外への事業展開や技術移転に伴う法規制と対策、ライセンスのネゴシエーションなど、企業の大小に応じて国際事業で勝つための知財の観点からの留意点について初心者にも分かりやすく解説します。



講師

**岡本 清秀 氏**

大阪工業大学 大学院  
知的財産研究科 教授  
神戸大学客員教授  
(岡本IPマネジメント代表)  
(元オムロン(株)知的財産部長)  
(元日本ライセンス協会会長)

◇本講座は、企業等で知財実務経験者1年以上の方、知財部門管理職の方、海外への事業展開のご担当者にお勧めします。

### 【講義内容】

1. 国際ライセンスの背景
2. 企業におけるライセンスマネジメント
3. 海外の事業展開に伴う知財の留意点
4. 外国との技術移転に伴う法規制
5. ライセンス契約の留意点
6. 仮想事例によるネゴシエーションを成功させるには
7. 国際知財戦略

◆日 時：平成26年2月26日(水) 10:00-17:00

◆会 場：発明会館 7階 研修ルーム

◆定 員：50名

◆講 師：岡本 清秀 氏 大阪工業大学 大学院知的財産研究科 教授、神戸大学客員教授  
(岡本IPマネジメント代表)(元オムロン(株)知的財産部長)(元日本ライセンス協会会長)

◆受講料：会員16,000円・一般18,000円

◆申 込：FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「研修のご案内」)